

令和6年度 事業報告

I 法人の概要

(1) 建学の精神

『誠実・勤勉を心がけ、豊かな教養とより深い人間性の育成を目指す』

(2) 設置する学校等

英真学園高等学校 全日制課程 普通科

【教育目標】

生徒一人ひとりの個性・人格を尊重した学習指導・生徒指導を本校教育の基本とし、人権尊重の精神・ゆたかな心・創造的な知性をもち、自ら考え自らを律するとのできる生き生きとした生徒を育てる。

【校訓】

- ・立志 まず目的を立て、その目的を成し遂げようと決意すること。
- ・自立 他との協調関係の中、他に頼らず独り立ちすること。
- ・誠実 まごころをもって人に接し、事にあたること。
- ・勤勉 事にあたっては、怠惰に流されず、一心にはげむこと。

(3) 設置のコース (令和7年度)

1年(令7年入学生)	特進コース	マンガ・イラストコース	総合コース	
2年(令6年入学生)	文理特進コース	情報進学コース	総合進学コースⅠ類	総合進学コースⅡ類
3年(令5年入学生)	文理特進コース	情報進学コース	総合進学コースⅠ類	総合進学コースⅡ類

(4) 学費および生徒数等

i) 学費

受験料	入学金	授業料(年間)
20,000円	200,000円	630,000円

ii) 募集人員 (令和7年度入試)

募集人員	特進コース	マンガ・イラストコース	総合コース
300		300	

iii) 入学者数 (令和7年度)

入学者数	特進コース	マンガ・イラストコース	総合コース
284	38	42	204

iv) 在籍者数（令和7年5月1日現在）

学年	在籍計	特進	マンガ・ イラスト	総合	
1年	284	38	42	204	
		文理特進	情報進学	総合進学Ⅰ類	総合進学Ⅱ類
2年	186	31	33	34	88
3年	192	29	39	34	90
合計	662				

(5) 役員の概要 役員の定数等（令和7年4月1日現在）

理事 7名	一号理事	吉 田 進 彦	常 勤 (校長)
	二号理事	高 村 順 久	非常勤
		鄭 盛 旭	非常勤
	三号理事	神 子 和 良	常 勤 (理事長) *代表権あり
		永 島 治 典	非常勤
	四号理事	坪 田 浩 行	常 勤 (常務理事) *代表権あり
		吉 川 多賀子	非常勤
監事 2名		大 西 晓	非常勤
		中 瀬 和 幸	非常勤

(6) 評議員の概要 (令和7年4月1日現在 16名)

一号評議員	教職員から互選された者	3名 (欠員1名)
二号評議員	卒業生の中から理事会で選任した者	3名
三号評議員	学識経験者から理事会で選任した者	4名
四号評議員	法人の理事	5名
五号評議員	教頭	1名

一号	宮 原 亮 平	三号	西 尾 喜美子
一号	辻 聖 佳	三号	内 田 準 吉
一号	小 林 千 弘	四号	吉 田 進 彦
一号	欠 員	四号	神 子 和 良
二号	笹 田 真由美	四号	永 島 治 典
二号	古 谷 邦 恵	四号	坪 田 浩 行
二号	工 藤 慶 子	四号	吉 川 多賀子
三号	高 村 順 久	五号	坂 原 佳 京
三号	鄭 盛 旭		

(7) 教職員の概要

各年度 5月 1日現在

年 度	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	備 考
(管理職)						
校 長	1	1	1	1	1	H30～R3 川坂昌裕 R4～吉田進彦
副 校 長						
教 頭	2	1	1	1	1	H30～R3 吉田進彦・坂原佳京 R4～坂原佳京
事 務 長	1	1	1	1	1	H28～坪田浩行
(教育職員)						
常 勤	5 3	5 4	4 8	4 5	4 4	R07 教諭(3 2) 養護教諭(2) 常勤講師(8) 産休代替(1) 教育相談(1) *校長、教頭を含まない
非 常 勤	1 8	1 3	1 0	1 0	1 1	R07 非常勤講師(9) 外国語実習助手(2)
(事務職員)						
常 勤	4	4	4	4	4	R07 事務長を含まない
非 常 勤	3	3	2	3	2	
非常勤用務員						
教職員計	8 2	7 7	6 7	6 5	6 4	

II 教育

中学卒業生徒の減少により、生徒募集担当教員をはじめ全教員の努力にもかかわらずに非常に厳しい事実が本校を襲い、令和3年度入試から連続で募集人員を割り込んだ。特に令和6年度入学者数は、203人と募集人数の約67.6%となり、英真教育が中学生に十分浸透していないことがより鮮明になった。

この様な状況下であったが、理事長が発信し続ける「個性や違いを認めて支え合う学園」「他人を思いやる心豊かな学園」「毎日を肯定的に受け止め、創造力豊かな学園」を目指して、校長以下教職員は、本校の教育目標の理念である『一人ひとりを大切に』に基づき、日々の教育活動に取り組み、英真教育に一定の成果を上げたと評価できる。

令和7年度以降は、特進コース・総合コースの教育内容の見直し、新コース「マンガ・イラストコース」の設置で、新しい英真教育が花開くと期待が持てる。

1. コース再編および新コース設置

①既存コースである「文理特進コース」は事業計画通り「特進コース」と名称を変更し2年次より2コースのクラス編成に、「総合進学コース」は、「総合コース」と名称を変更し、2年次から4コースのクラス編成にするための準備が進んだ。

②新コース「マンガ・イラストコース」については、日本マンガ塾の指導のもとオープンスクールを始めとした各種のイベントで、受験希望者に対する実地指導等が行われ、多数の希望者が受講した。

この結果、募集人数を満たすに十分な希望者がいたが、令和7年度は令和8年以降に向けての基礎固めの時期とするため、1クラス編成で始動することになった。

令和6年度の事業計画に「新コースが英真学園高等学校の生徒募集に大きな起爆剤になると確信するが、この1年が勝負の時となる。そのためには全教職員が一丸となって英知を集結しな

ければならない」と書いた。

教職員は、この言葉を胸に、マンガ・イラストコースのみならず、特進コース、総合コースの教育内容の充実に向け、日々努力してきたと確信する。

2. 特待生規定の見直し

特待生規定に伴う奨学金支出がかなりのウェートを占める現在、学園の財政状況を考えると、特待生規定が必要か否か難しい問題である。

このような状況の中、大阪府の授業料完全無償化、総合コース 2 年次からの「スポーツクラス」の設置に伴い、現行の特待生規定では対応できない条項が出てきたので、特待生規定のうち、スポーツ特待生について抜本的な見直しをした。また、奨学生規定の見直しも行った。これにより、関係クラブ顧問が生徒募集活動を行いやすくなったと考える。

なお、この特待生規定の見直しは、令和 6 年 1 月 1 日の理事会および評議員会において承認された。

3. I C T 化の環境整備

本校は他校に先駆けて I C T 化に取り組んできた。しかし、教育職員が I C T 教育に十分対応できていないと思える節が見受けられるのは事実である。

生徒全員が端末機を所持する今、ネットを介した学習支援ツールの活用が少し進んだのではないかと考えられる。また、電子教科書に関するニュースが新聞に報じられる現在、システムの強化を行うことにより、生徒の基礎学力向上とコミュニケーション能力が前進できると考える。

(参考) 校長発信の令和 6 年年度目標および重点目標

【年度目標】

- 1) アジア諸国に興味関心を持つ
多様な文化・言語に触れる
- 2) 情報発信力を高め、協働的問題解決を図る力を養う
みずからの意見を表現・発信する力、意見を聞き理解する力を養う
- 3) アジアの中の日本を考える
公共心や模範意識、人権への鋭い感受性と他者を尊重し、お互いを高め合う力を養う
- 4) 主体的・対話的で深い学びの探求
学びへの興味と努力し続ける意思を喚起し、指導方法を不斷に見直し改善する

【重点目標】 ◆意識を変える◆

- 1) 教職員自身の意識改革
 - ①締切・時間に対する意識
 - ②勤怠に関する意識
 - ③働き方改革に対する意識
 - ④学校からの指示に対する意識
 - ⑤予算（お金）に対する意識
- 2) 生徒に対する意識改革
 - ①人権に対する意識
 - ②転退学（教科の評価）に対する意識

4. 転学・退学者数について

年度	学年	年度当初	年度末	転学	退学	転退率
R06	1年	203	186	12	5	8.4%
	2年	200	192	6	2	4.0%
	3年	201	200	0	1	0.5%

5. 進路決定者数等について

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
大学・短期大学	165	126	115	97
専門学校等	80	83	60	75
進学者数 計	245	209	175	172
就職者数 計	33	35	27	22
浪 人	6	5	5	1
未 決 定 者	98	12	10	5
進路未決定率*	2.8%	4.6%	4.6%	2.5%

*進路未決定率は「進学者」「就職者」の合計を分母に未決定者数の割合を算出した。

III 施設設備

(10万円以上の修理・修繕等) 合計 ￥35,038,740-

<本館関係> ￥32,963,700-

・高压受電設備改修工事	￥2,977,700-
・EVリニューアル工事	￥25,887,169-
・EVリニューアル修繕工事	￥2,712,831-
・EV扉ラッピング修繕	￥473,000-
・ウォータクーラー(5台)	￥913,000-

<北館関係> ￥1,700,600-

・消防設備不備箇所修繕工事	￥308,000-
・屋内消火栓水槽取替工事	￥550,000-
・屋上漏水部防水補修工事	￥842,600-

<その他> ￥374,440-

・地下道階段屋根塗装修繕	￥374,440-
--------------	-----------

IV 財務の概要

(%)

	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
教育活動収支差額比率	11.0	5.0	△0.8	△4.2	△9.1
経常収支差額比率	11.0	5.0	△0.8	△4.2	△9.1
事業活動収支差額比率	14.5	5.0	△0.8	△4.2	△9.1
学生生徒等納付金比率	50.7	50.3	48.1	49.1	45.9
寄付金比率	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0
補助金比率	45.0	47.2	49.2	48.0	51.1
人件費比率	65.8	69.3	68.8	74.7	74.7
教育研究経費比率	18.1	21.1	27.7	23.3	25.0
管理経費比率	5.9	4.6	4.3	6.1	9.4
借入金等利息比率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
基本金組入率	0.0	0.0	7.5	0.0	0.0
減価償却額比率	6.8	7.7	7.5	8.4	8.0
人件費依存率	129.7	137.7	142.9	152.2	162.9
基本金組入後収支比率	85.5	95.0	109.0	104.2	109.1